

新 災害から命を守る「自助の備え」緊急支援事業

危機管理課 245,359千円
【財源:国庫(重点交付金)】

事業の目的

感震ブレーカーや家具・家電転倒防止器具など、災害発生時に自分の命を守る「自助」の備えに必要な物資等の購入費用の一部を支援し、物価高騰下における一般家庭の負担軽減を図る。

事業の概要

- (1) 事業内容
防災用品購入支援事業（対象：20,000世帯、定額1万円の支援金を支給）
家庭における感震ブレーカー、非常用電源、家具・家電転倒防止器具等の購入に要した経費の一部を支援（支援金はマイナポータルを通じてポイント付与）

①対象用品

- ・感震ブレーカー
- ・非常用電源
- ・家具・家電転倒防止器具
- ・ガラス飛散防止フィルム

②支援要件

- ・1万円を超える購入分に限る
- ・県内販売店での購入に限る
- ・非常用電源は感震ブレーカーの購入を行った場合のみ対象とする



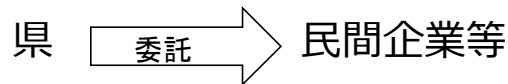
家具転倒防止器具



感震ブレーカー

非常用電源

- (2) 事業の仕組み



- (3) 成果指標
災害に対する備えをしている人の割合 現状（令和6年度） 58.1% → 令和8年度 85.0%

事業の期間

令和7年度